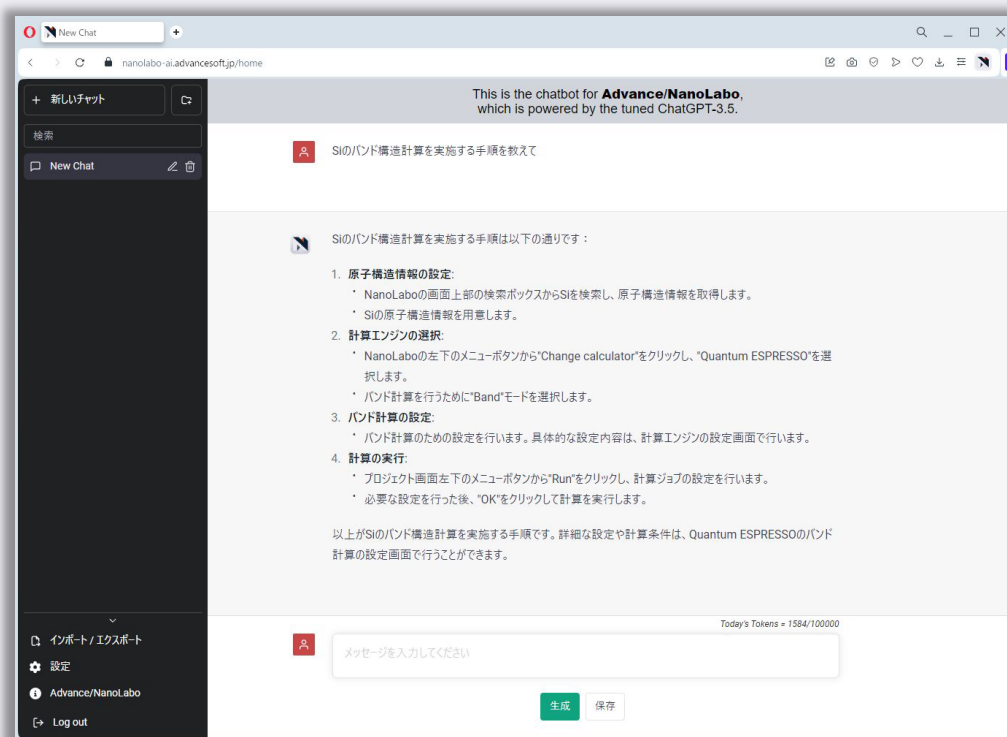


2024年3月、Advance/NanoLabo Ver.2.9.2 リリース

1. Advance/NanoLabo の使い方を解説する Chatbot を公開しました。



ChatGPT3.5-turbo をベースとした Chatbot システムを公開しました。この Chatbot には、Advance/NanoLabo のマニュアル類を事前に学習させており、製品の使い方などに関するご質問に対して回答することができます。Advance/NanoLabo をこれまでお使い頂いていたユーザー様にとっても、これから初めてお使い頂くユーザー様にとっても、より一層のユーザビリティ向上に寄与できれば幸いです。また、Chatbot システムの利用に当たっては、事前にユーザー登録が必要です。弊社の営業担当者またはサポートセンター (support.nano@advancesoft.jp)まで、Google アカウントまたは Microsoft アカウントのメールアドレスをご連絡下さい。これらのアカウントを Chatbot システムに紐づけてユーザー登録いたします。Chatbot にご質問頂いた内容は、サーバー等には一切保存されませんのでご安心ください。

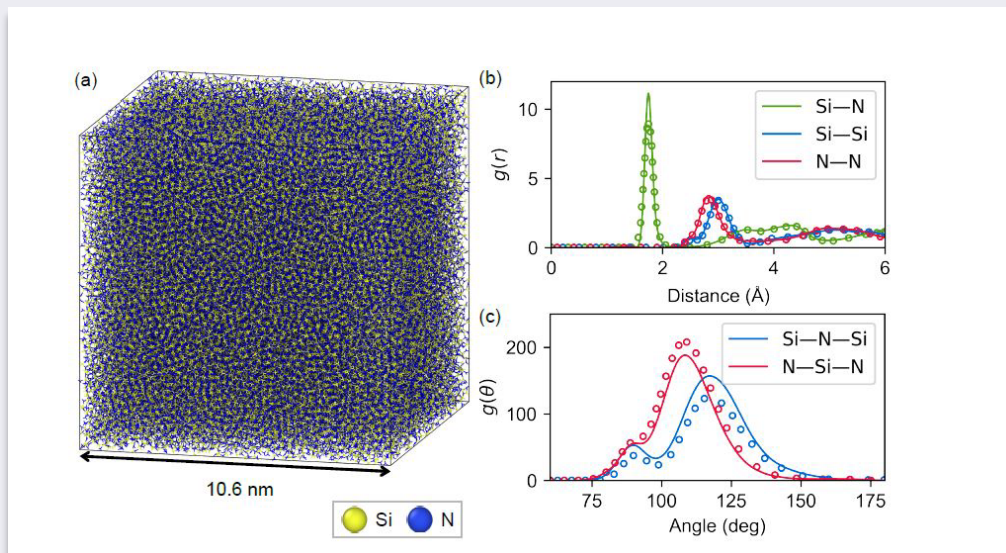


Chatbot システムのウェブページ：
<https://nanolabo-ai.advancesoft.jp>

今後、Advance/NanoLabo では
AI に関する機能を積極的に実装して、
ユーザーの皆様の利便性向上に努めます。
是非ご期待下さい！

2. 複数 GPU での並列に対応した 汎用 GNN 力場 “SevenNet” が利用可能に

Seoul National University が開発した汎用 GNN 力場 “SevenNet” (2024 年 2 月公開: <https://arxiv.org/abs/2402.03789>) のインターフェースを Advance/NanoLabo に搭載しました。M3GNet や CHGNet などの これまでの GNN 力場を使用して分子動力学計算を実施する場合、GPU 1 デバイスのみの動作にしか対応しておらず数千原子系程度のシミュレーションが限界でした。しかし、今回開発された SevenNet では 複数 GPU での並列が可能であるため、10 万原子程度の大規模なモデルでも分子動力学計算が可能になります。力場を作る手間を省きつつ、高精度なシミュレーションを大規模系に適用することで、現実的に意味のある解析が直ちに実施できます。ただし、SevenNet の運用に当たっては ハイエンドな GPU を複数利用するため、マシンリソースと金銭的な費用が多く掛かります。弊社より比較的リーズナブルな GPU クラウドサービスをご紹介可能で御座いますので、ご興味のある方は 弊社の営業担当者またはサポートセンター (support.nano@advancesoft.jp)までご連絡下さい。



“arXiv:2402.03789v1, 6 Feb 2024”より引用

- SiN アモルファス (112,000 原子)
- NVIDIA A100 x 8 \Rightarrow 0.1 ns / day

3. ウェブサイト刷新

Advance/NanoLabo の製品ウェブサイトを更新しました。
このサイトから Chatbot システムにアクセスできます。

<https://www.nanolabo.advancesoft.jp>

